

暴力による言論封殺に抗議する決議

7月8日、安倍晋三元内閣総理大臣が参議院選挙の街頭演説中に凶弾に倒れる事件が発生した。思想を問わず言論の自由を守ることは民主主義の基本であり、暴力による実力行使は最も憎むべき行為である。ましてや、言論によって国民の支持を問うべき選挙期間中に、暴力で言論を封じるテロを実行することは断じて許す事ができない。

ここに千代田区議会として、安倍晋三元内閣総理大臣へ哀悼の意を表し、暴力による言論封殺に対し強く抗議するものである。

同時に千代田区議会は言論の自由を暴力で封殺するあらゆるテロ行為を許さない社会をつくるために全力を尽くす決意を表明し、事件の再発を防ぐための要人警護体制強化を求める。

以上、決議する。

令和4年7月14日

千代田区議会